平成29年8月吉日

各位

特定非営利活動法人NPOかんなびの丘

理事長　　白土　隆司

**金銭管理サービスに関するアンケート調査へのご協力のお願い**

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このアンケート調査は、日本財団より助成を受けて特定非営利活動法人NPOかんなびの丘が実施するものです。

　現時点において社会福祉協議会が実施する日常生活自立支援事業に代表される金銭管理の支援が実施されていますが、対象者の急激な増加、社会環境の変化等に伴って支援を受けることができない状態の方も増加しています。このアンケート調査は、金銭管理サービスの現状の把握と、今後金銭管理サービスが社会資源として定着し、サービスを提供する団体を増やしていくために整備していかないといけないことを把握することを目的としています。よって、現状で金銭管理サービスを提供していない場合であっても、今後の金銭管理サービスを提供していく環境を整備していくためご回答をお願いいたします。

なお、この調査につきましては、無記名アンケートとして実施し、お寄せいただいたご意見・ご回答の内容は、個別団体の情報として公表されるものではありません。また、本アンケートの集計結果は報告書として取りまとめるほか、当法人ホームページ等で広く公開する予定です。

つきましては、ご多用中のところ、誠に恐れ入りますが、こうした調査の趣旨をご理解いただき調査にご協力お願いいたします。 回答頂きました調査票については、同封のアンケート調査票にご記入の上、**平成２９年９月１１日（月）まで**に、返信用封筒（切手不要）にてご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

本アンケート票は弊法人ホームページ（http://kannabi.jp）からもダウンロードできます。

**お問い合わせ**

|  |
| --- |
| 特定非営利活動法人NPOかんなびの丘事務局：北中、小林〒591-8031　大阪府堺市北区百舌鳥梅北町4-199TEL.072-255-6336　　FAX.072-205-5050　　メールinfo@kannabi.jp |

|  |
| --- |
| **アンケート票において、断りのない限り****・2017年4月1日時点としてお答えください****・ご回答はお送りしている事業所（施設）についてお答ください****・「主サービス」は貴事業所が実施している事業、サービスの中で最も利用人数が多いものをさします****・「金銭管理サービス」は日々の金銭（お小遣い等）の管理、出納帳（お小遣い帳）の作成等を主としたサービス提供をさします****・事業としてだけではなく、やむを得ず実施している場合も含みます****・サービスに対する対価（費用）の発生有無は問いません****・各設問のご回答は該当する数字に○を付けてください****・記述部分で関連する資料等がありましたらご返信の際にご同封いただけると幸いです** |

**問1　貴事業所についてお伺いします**

問1-1．所在地はどちらですか【別紙をご参照ください】

１．大阪市　　　２．堺市　　　　３．豊能　　　　４．三島　　　　５．泉北

６．泉南　　　　７．北河内　　　８．中河内　　　９．南河内

問1-2．法人格についておたずねします

１．社会福祉法人　　　２．ＮＰＯ法人　　　　３．医療法人　　　４．株式会社

５．有限会社　　　　　６．社団･財団法人　　７．その他（　　　　　　　　　　　　）

問1-3．主サービスを提供している方はどなたですか

１．主に高齢者　　　　２．主に障がい者　　　　３．その他（　　　　　　　　　　　）

問1-4．提供している主サービスは何ですか【別紙をご参照ください】

１．居宅サービス　２．外出サービス　　　　３．生活環境サービス　　４．施設サービス

５．通所サービス　６．訓練予防サービス　　７．相談支援サービス　　８．医療サービス

９．その他（　　　　　　　　　　　　）

問1-5．主サービスを受けている利用者は何人いますか

１．10人以下　　２．11～30人　　３．31～50人　　４．51～100人　　５．101人以上

問1-6．主サービスを担っている従業員は何人いますか

１．10人以下　　２．11～30人　　３．31人以上

**問2　「金銭管理サービス」の実施有無についてお伺いします**

問2．金銭管理サービスを実施していますか

１．実施している　――――――――――【問3（下記）にお進みください】

２．実施していたが今はしていない　――【問3（下記）にお進みください】

※実施していた時の内容を記載してください

３．実施していない　―――――――――【問6（7ページ）にお進みください】

**問3　「金銭管理サービスを実施している・実施していた」方にお伺いします**

**■金銭管理サービスの提供について**

問3-1．金銭管理サービスを行っている理由は何ですか【複数回答可】

１．本人が管理できない　　　２．本人の希望　　　３．居室に金庫や保管庫がない

４．事業所の方針　　　　　　５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問3-2．金銭管理サービスとして行っていることは何ですか【複数回答可】

１．通帳、印鑑の預かり　　　２．貴重品類の預かり　　　３．支払、出金

４．現金のお届け　　　　　　５．小口現金の管理　　　　６．金銭出納帳の作成

７．郵便物の確認　　　　　　８．買物代行　　　　　　　９．見守り

10．収支計画の策定　　　　　11．行政での手続き　　　　12．資産の運用

13．死後事務　　　　　　　　14．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問3-3．金銭管理サービスの対象はどなたですか

１．貴事業所のサービスを利用している者のみを対象としている

２．貴事業所のサービスを利用していない者のみを対象としている

３．貴事業所のサービスの利用有無を問わず対象としている

**■金銭管理サービスの契約について**

問3-4．金銭管理サービスを提供するにあたって文書は作成していますか

１．契約書を作成している　　　　　２．同意書・依頼書・委任状を使用している

３．文書での取り決めはない　　　　４．その他（　　　　　　　　　　　　　　）

※可能であれば文書（契約書、同意書・依頼書・委任状）を同封ください。

お送りいただいた文書は返却できません。あらかじめご了承ください。

問3-5．契約等はどなたと行っていますか【複数回答可】

１．利用者本人　　　　　２．利用者家族　　　　　３．利用者成年後見人等

４．その他（　　　　　　　　　　　　　）

問3-6．金銭管理サービスの実施にあたって審査はありますか

１．条件等の規定がある　　　　　　　　　２．事業所内部での審査がある

３．外部専門家による審査がある　　　　　４．特に条件はない

問3-7．利用に際して費用は発生しますか

|  |
| --- |
| □無料　　　　　□実費のみ徴収（実費の内訳を下記にご記入ください）□有料（料金体系を下記にご記入ください） |
| *例）・実費として交通費（電車代相当）、人件費（最低賃金換算）を徴収**・基本料○○円、訪問○○円/回、通帳預かり：○○円/月* |
|  |
| ※可能であればパンフレット、料金表等をご同封ください。お送りいただいたパンフレット等は返却できません。あらかじめご了承ください。 |

**■金銭管理サービスの実施体制について**

問3-8．金銭管理サービスを担当する職員はいますか

１．専属の常勤職員がいる　　　　２．他の業務との兼務する常勤職員がいる

３．専属の非常勤職員がいる　　　４．他の業務との兼務する非常勤職員がいる

問3-9．金銭管理サービスをどのような体制で実施していますか

１．担当者が自らの判断で実施　　　２．管理者の指示を受け担当者が1人で実施

３．担当者が常に複数人で実施　　　４．管理者の指示を受け担当者が複数人で実施

５．その他（　　　　　　　　　　　　　　）

※可能であれば内規、実施マニュアル等をご同封ください。

お送りいただいた内規等は返却できません。あらかじめご了承ください。

問3-10．金銭管理サービスを円滑に提供するために行っていることは何ですか【複数回答可】

１．マニュアルを作成　２．様式・雛形を整備　　３．法人内での情報共有

４．職員研修を実施　　５．金融機関との連携　　６．利用者とのコミュニケーション

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問3-11．金銭管理サービスを提供する上で課題はありますか【複数回答可】

１．金融機関での手続きが面倒（委任状等）　　２．行政とのやり取り（生活保護等）

３．利用者とのコミュニケーション　　　　　　４．必要な経費がまかなえない

５．人手不足　　　　　　　　　　　　　　　　６．相談相手がいない

７．コンプライアンス　　　　　　　　　　　　８．その他（　　　　　　　　　　　　）

問3-12．金銭管理サービスのチェック体制は整っていますか【複数回答可】

１．担当者がチェックしている　　　　　　　２．担当者以外の職員がチェックしている

３．外部の専門機関がチェックしている　　　４．行政の監査を受けている

５．未整備　　　　　　　　　　　　　　　　６．その他（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 現在も実施している場合は、問4（6ページ）にお進みください現在は実施していない場合は、問5（6ページ）にお進みください |

**問4　現在も継続して「金銭管理サービスを実施している」方にお伺いします**

**■金銭管理サービスの今後について**

問4-1．今後、金銭管理サービスをどのように展開していきたいと思いますか

１．必要性を感じているので、可能な限り対応していきたい

２．できればやりたくない

３．外部の団体に任せたい

問4-2．金銭管理サービスを継続的に実施していくために必要なことは何ですか

【複数回答可】

１．安定した予算の確保　　　　２．人員の確保　　　　　３．連携先の確保

４．サービスを受けなくても良い人を増やす取り組みを積極的に行う

５．業務の外部に委託する　　　６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 問7（8ページ）にお進みください |

**アンケートは以上となります。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。**

**お手数ですが、〇月〇日（〇）までにポストにご投函ください。**

**問5　「金銭管理サービスを実施していたが今はしていない」方にお伺いします**問5-1.金銭管理サービスの実施を中止した理由は何ですか

１．利用する人がいなくなった　　　　　２．外部の団体に移行した

３．対応できる職員がいなくなった　　　４．実施していく経済的な余裕がなくなった

５．その他（　　　　　　　　　　　）

問5-2.中止した際、利用していた人はどうなりましたか

１．本人が管理するようになった　　　　　２．外部の団体に移行した

３．利用者がいなくなったので対応無し　　４．その他（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 問7（8ページ）にお進みください |

**問6　「金銭管理サービスを実施していない」方にお伺いします**問6-1.金銭管理サービスを実施していない理由は何ですか【複数回答可】

１．希望者がいない　　　　　２．外部団体が担っている　　３．法人の方針

４．対応する職員がいない　　５．リスクが高い　　　　　　６．実施方法が分からない

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

問6-2.今後、金銭管理サービスを実施する可能性はありますか

|  |
| --- |
| 検討するに至った理由は何ですか |
|  |

１．現在検討している

|  |
| --- |
| 満たさないといけない条件とは何ですか |
|  |

２．条件が整えば検討・実施する

|  |
| --- |
| その理由は何ですか |
|  |

３．まったく考えていない

問6-3.現在、金銭管理はどなたが行っていますか【複数回答可】

１．本人　　　　　　２．家族　　　　　３．成年後見人　　　　４．社会福祉協議会

５．外部の団体　　　６．専門職　　　　７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

８．把握していない

問6-4.今後、本人もしくはその支援者が金銭管理を実施できなくなった場合はどう対応されますか【複数回答可】

１．行政に相談　　　　　　２．社会福祉協議会に相談　　　３．外部の団体に相談

４．成年後見制度を活用　　５．その他（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
| 問7（8ページ）にお進みください |

**問7　すべての方にお伺いします**

問7-1．金銭管理サービスを提供している団体を知っていますか

|  |
| --- |
| 教えてください（弊法人から連絡することはありません） |
|  |

１．知っている

|  |
| --- |
| １．活用できる団体があれば活用したい２．活用できる団体があれば検討したい３．知らなくてもよい |

２．知らない

問7-2．金銭管理サービスが社会に定着していくために必要だと思うものはありますか

【複数回答可・1番必要だと思うものは◎を付けてください】

１．公的な位置づけ　　２．行政による認証や登録　　　３．統一的なマニュアル

４．研修の実施　　　　５．専門家による相談窓口　　　６．第三者によるチェック

７．助成金・補助金　　８．情報交換ができる場　　　　９．本人の理解

10．家族の理解　　　　11．金融機関の理解　　　　　　12．行政の理解

13．社会の理解　　　　14．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

問7-3．金銭管理サービスを発展させるアイデアがありましたらお書きください

|  |
| --- |
|  |

**アンケートは以上となります。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。**

**お手数ですが、８月２８日（月）までにポストにご投函ください。**